

社協はみなさんの支え合い、助け合いをサポートする公共性を持った民間の福祉団体です

第5次 江東区地域福祉活動計画(素案)ご意見募集



未来ある地域福祉を考える

ご意見提出方法・詳細は2・3面へ

地域福祉活動計画って??

「地域福祉活動計画」は、社会福祉法第109条で規定する市町村の社会福祉協議会が策定する計画です。この地域福祉活動計画は、社会福祉協議会が呼びかけて、住民、地域において社会福祉に関する活動を行う方々、社会福祉を目的とする事業(福祉サービス)を経営する方々が相互協力して地域福祉を推進することを目的とした民間の活動・行動計画です。



令和6年
新春
社協だより
会長挨拶

社会福祉法人
江東区社会福祉協議会
会長 渡辺 恵司

新年あけましておめでとございませう。
区民の皆様におかれましては、健やかに輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年は地域拠点の開設やアウトリーチ活動の強化や権利擁護センターの中核機能化、江東区ボランティア・地域貢献活動センターの開設など社協の質的転換を図り、積極的な事業展開を図ってきました。

地域に目を転じますと、コロナ禍が落ち着きを見せる中で、地域の集まりや祭りなどの活動も再開され、まちの賑わいが確実に戻ってきていることを実感しています。また、現在策定している地域福祉活動計画では、区民の方などにご参加いただいた「まちづくり話し合いひろば」や、地域住民の方へのアンケートなどを実施し、直接多くの方々から様々な思いを頂戴しました。

昨今では地域福祉の課題はますます複雑・多様化しており、誰もが笑顔で安全に暮らしていくためには、「人と人とのつながり」や「居場所」というものが地域福祉を推進するうえで重要であると再認識しました。そのため、人や地域とつながるきっかけとして、誰もが日頃から簡単にできる「挨拶」が地域で広がることが改めて大切なことだと感じました。

本年は、江東社協の法人化60周年を迎える大きな節目の年であり、更には「第5次地域福祉活動計画」の初年度でもあります。新生江東社協として、辰年に相応しい飛竜乗雲の勢いで地域福祉の推進に取り組んでまいります。

区民の皆様のご多幸を祈念いたしまして、新年の挨拶といたします。

今号の見出し

- ご意見大募集！第5次江東区地域福祉活動計画(素案)の概要…………… 2～3ページ
- 初企画！みんなであそぼう「もちつもたれつ 地域福祉の冒険すごろく」…………… 4～5ページ
- 7月につづき地域拠点(相談窓口)がオープンします！「サテライト城東北部・南部」のご紹介…………… 6ページ
- 「地域の皆さんにご協力いただきました！赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金 活動報告」／遺贈寄付を考えてみませんか／寄付型自販機設置者を募集！／社会福祉法人ネットワークのご紹介／障害者作品展開催のお知らせ…………… 7ページ
- 令和5年度福祉のつどいを開催しました！／善意のご寄付ありがとうございます／車いすのご寄付のご報告 …… 8ページ

素案 に対するご意見をお寄せください

素案は江東社協ホームページ、社協各課・所の窓口で閲覧できます。寄せられたご意見やそれに対する社協の考え方は、後日ホームページに公開します。

意見公募期間

令和6年1月5日(金)から1月26日(金)必着

意見の提出方法

- 下記右側の2次元コードまたは郵送・ファックス・窓口にてご提出ください。
 - ①氏名②住所(区外在住で区内在勤・在学の方は勤務先名・学校名・所在地を記入してください。)
 - ③年代④ご意見
- 専用はがきが必要な方は郵送しますのでお問い合わせください。
- 電話受付は行いません。

素案掲載
ホームページ
2次元コード



素案
ご意見投稿
2次元コード



問合せ

総務課 総務担当
☎ (3647) 1895 FAX (3647) 5833

〈郵送見本〉

135-0016
江東区社会福祉協議会
総務課総務担当
行

〈ファックス見本〉

ファックス通信
FAX 3647-5833
江東区社会福祉協議会
総務課総務担当行
①氏名
②住所(在勤・在学の方は勤務先名・学校名・所在地)
③年代
④ご意見

地域福祉活動計画体系図(概要版)

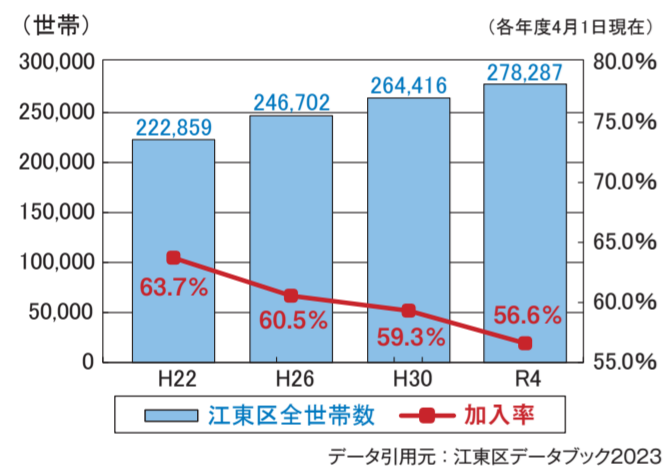
	目指す地域の姿	活動目標	できること(取組み)
1	人と地域のつながりがあるまち 地域におけるつながりを作るには、地域住民をはじめ、地域団体、関係機関、事業者等さまざまな人や団体が、緩やかな関係を構築することが重要です。地域における住民のネットワークの構築や多様なふれあいの場づくり、そこから発生する住民主体の多様な活動を推進していきます。	(1) つながるきっかけを作ろう 人や地域とのつながりが薄れ、孤立し、孤独を抱える人が増えています。自分らしく地域とつながることができるよう、日頃の生活の中から交流を始めるきっかけを作ります。 (2) つながる場を作ろう 子ども、障害者、高齢者、若者、子育て世代、外国籍住民など、地域生活の中で孤立してしまう人がいます。こうした社会的孤立をなくすために、気軽集える場所、自分にとって身近に感じられる場所を作ります。 (3) つながる仕組みを活用しよう 地域福祉活動の推進は、つながることで生まれる地域のネットワークが必要です。こうしたつながる仕組みは、町会・自治会、住民によるサークルなど、実は身近に多くあります。さらに、各種広報媒体を通じてさまざまなイベント・講座・サークル・居場所なども見つけることができます。自分に合ったつながりが作れるように、こうした仕組みを積極的に活用します。	個人・地域 <ul style="list-style-type: none"> ● 積極的に挨拶し顔なじみを作ります ● 身近な場所で集まる機会を作ります ● 地域の既存の集まりに参加します 団体 <ul style="list-style-type: none"> ● 地域のイベントや祭りなどを通じて地域交流しつなごります 社協 <ul style="list-style-type: none"> ● アウトリーチによる個別支援・地域支援
2	支え合い、助け合いのあるまち 支え合い、助け合いを進めるには、住民一人ひとりが福祉に関心をもつとともに、地域活動、ボランティア活動などへの支援を図り、さまざまな活動を担う人材育成が重要です。地域福祉を推進するため、住民の中に福祉の心を育む意識の醸成が求められています。	(1) 思いやりの心を育てよう 地域における支え合いを進めるためには、地域住民一人ひとりが支え合い、助け合いの心を育むことが大切です。こうした思いやりの心を育み「相手がどのような気持ちか」を考える力、共感できる力を育て相互理解を促進します。 (2) 地域で助け合おう 地域の多様な福祉課題や身近な困りごとに対応するためには、すべての住民が「支える側」と「受ける側」の関係を超えて当事者意識を持つことが重要です。こうした意識を育みながら、日常生活のちょっとした困りごとを地域の中で支え、住民同士で助け合っていくよう、支え合いの関係を作ります。 (3) 人材を育成しよう 地域において、担い手の高齢化や後継者不足の問題が深刻化し、新しく地域活動に協力してもらえる人材の発掘・育成が急務となっています。こうした問題に対して、学生、子育てを終えた世代や定年退職者の第2の人生など、さまざまな主体が地域の中で活動できる機会を創出することで、地域活動の活性化にもつながります。 (4) ボランティアや地域貢献活動を推進しよう 地域福祉活動を推進するためには、一人ひとりが知恵や力を出し合い、地域で支え合いながら課題解決に取り組むことが求められます。そのために、ボランティアや地域貢献活動ができる機会の創出はもちろん、地域住民の知識や経験を活かせるボランティア活動の情報や魅力を積極的に発信していきます。	個人・地域 <ul style="list-style-type: none"> ● 自分の周りの人に親切に接します ● おせっかいを大切にします ● 知り合いに声を掛け一緒にボランティア活動に参加します ● 地域でボランティア活動をPRします 団体 <ul style="list-style-type: none"> ● 自ら進んで地域貢献活動をしします 社協 <ul style="list-style-type: none"> ● 地域住民による支え合い助け合いの支援 ● ボランティアの養成・育成
3	安心できる生活を支える仕組みのあるまち 誰もが安心して暮らせるためには、福祉基盤の整備が必須となります。基盤となる福祉サービスの充実や権利擁護の取り組みなどについて、関係機関との連携や働きかけを進めていきます。	(1) 安心して暮らせる環境を整えよう 誰もが安心して暮らしていくには、さまざまな困難を抱える人に適切な福祉サービスが提供される必要があります。多様化する地域福祉課題やニーズに柔軟かつ的確に対応できる環境を作ります。 (2) 一人ひとりの権利を尊重しよう 地域で自分らしい生活を営むためには、「生命」をはじめ、その人が持ついろいろな「権利」を守り、それぞれの尊厳を保持されていることが重要です。こうした意識を育みながら、互いに理解、尊重し、多様性を認め合いながら、個人の権利が守られる地域を作ります。 (3) 地域福祉の基盤を整備しよう 地域福祉活動を着実に継続的に推進するためには、安定した実施体制基盤の整備が必要です。そのため、本計画の着実な推進を図るほか、中長期的な視点で社協職員の人材育成に取り組むほか、財源確保や広報の強化を図るなど、未来を見据えた組織運営に努めます。	個人・地域 <ul style="list-style-type: none"> ● 共同募金運動に協力します ● 判断能力が低下した人の見守りをします ● 地域の話し合いに参加し情報を発信、共有します 団体 <ul style="list-style-type: none"> ● 団体・企業・行政・社協などと連携し地域のネットワーク構築に努めます 社協 <ul style="list-style-type: none"> ● 制度の狭間に対応する支援の構築

第5次 江東区地域福祉活動計画(素案)の概要

江東区の状況

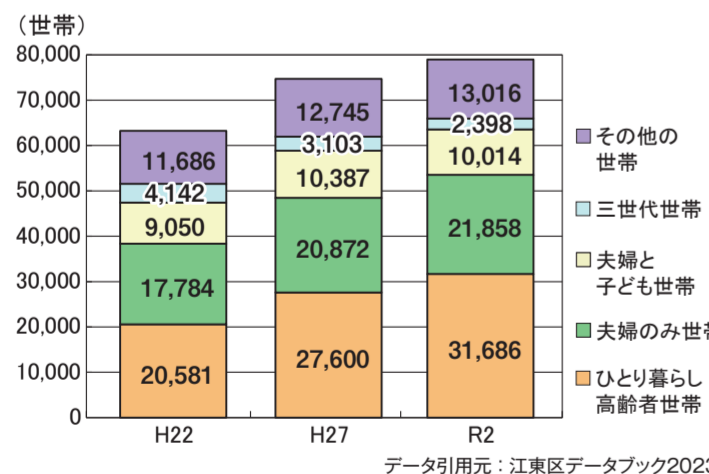
町会・自治会加入率の推移

江東区では人口増加に伴い世帯数は年々増加する一方で、町会・自治会の加入率は減少傾向



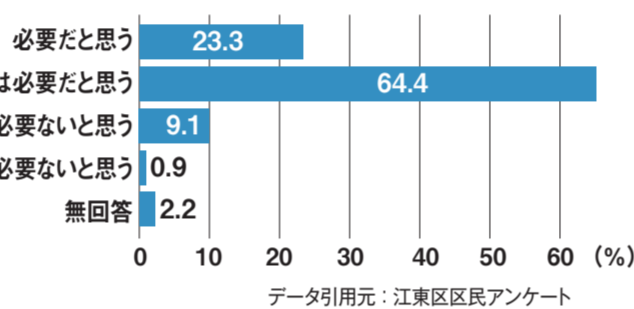
高齢者のいる世帯数と家族構成

- ・江東区では世帯数の増加に伴い、高齢者のいる世帯数も増加
- ・世帯構成では、ひとり暮らし高齢者及び高齢者夫婦のみの世帯割合が増加



暮らししていく上での近所や地域との関わりの必要性

「暮らししていく上で、近所や地域との関わりの必要性」について回答者数1,633人のうち、「必要だと思ふ」(23.3%)、「ある程度は必要だと思ふ」(64.4%)と約9割の人が「必要」「ある程度必要」と回答。



1 計画の背景・目的

近年、少子高齢化、単身世帯の増加、外国籍区民の増加など、社会構造の変化と共に地域での人間関係の希薄化が進んでいます。また、8050問題、貧困、ヤングケアラー、孤立・孤独などの福祉課題も生じてきており、福祉ニーズの多様化・複雑化が進んでいます。こうした状況の中、困りごとの解決に向けた行動が起こせない、自ら声を上げられない、生活上の困難を抱えた人々に対し、「我がごと」として考え、すべての人が支え合い、自分らしく活躍できる地域社会づくりが求められています。

本計画の着実な実施により地域の人々が一体となり、協力し合う「つながり」を構築し、様々な地域課題の解決を目指します。

2 基本理念 『一人ひとりの尊厳が守られ、地域でともに支えあい、誰もが笑顔で安全に暮らせるまち』

『一人ひとりの尊厳が守られ』は、多様な価値観をお互いに認め合い、一人ひとりの権利が大切にされる地域社会を表します。

『地域でともに支えあい』は、制度や分野の垣根を取り払い、「支え手」、「受け手」という関係を超えて、どんな時も寄り添い、助け合う活動が広がる地域社会を表します。

『誰もが笑顔で安全に暮らせるまち』は、区民、地域、団体、企業等のつながりの下で誰もが安全に安心して自分らしく生き、すべての老若男女に自然と笑顔があふれる地域社会を表します。

素案の報告会(まちづくり話し合いひろば交流会)

昨年から、策定を進めている第5次地域福祉活動計画に関し、地域の方からの意見を計画に盛り込むために「まちづくり話し合いひろば(住民懇談会)」を4地域(城東南部、深川南部・臨海部、城東北部、深川北部)で各3回開催しました。そのままとめとして、全体交流会と第5次地域福祉活動計画(素案)の報告会を行います。これまで参加されていない方も、ぜひご参加ください。

この「まちづくり話し合いひろば」は計画策定だけでなく、今後も各地域の緩やかなプラットフォームとなり、地域の手により、地域づくりが行われるように社協が継続して推進していきます。

日時：令和6年1月22日(月)
午後1時30分から3時
会場：江東区高齢者総合福祉センター3階
(江東区東陽6-2-17)
内容：○交流会(地域の情報交換など)
○地域福祉活動計画(素案)の報告

問合せ 地域福祉推進課 地域支援係 ☎ (3640) 1200 FAX (3699) 6266 ✉ suishin@koto-shakyo.or.jp

みんなであそぼうもちつもたれっ地域福祉の冒険すごろく

※地域福祉とは、だれもが安心して生活できるよう、そこに住む人や福祉に関わる人たちが協力して課題に取り組む考え方です。

江東区社会福祉協議会はみなさんの人生のそれぞれのライフステージで実は密接にかかわっています。みなさんの人生にどのようなかわりがあるかもっと身近に感じていただきたくて、すごろくゲームを作りました。

のマークに止まったら1ポイントUP! 合計得点が高い方が1等賞!
吹き出しの中は社協の事業や活動です。

点線部分に切り込みを入れ手前に折るとコマとしてお使いいただけます♪



江東社協の地域拠点

相談窓口

「サテライト城東北部」

～ 大島・亀戸地域での活動報告 ～

昨年7月3日に大島8丁目に開所した「サテライト城東北部」。亀戸・大島地区を担当する地域福祉コーディネーター4名とふれあいサービス担当1名が常駐し、地域に密着した活動を展開しています。個人や地域に関する困りごとの相談やふれあい・いきいきサロンの活動報告、車いす貸出、社協会費・募金受付など、身近な窓口としてご利用いただいています。

サテライトって何するところ？

- 地域福祉コーディネーターが実際に地域の中に入り活動することにより、表に見えづらさまざまな困りごとに迅速に対応します。
- 必要な支援に「つなげる」とともに、地域の皆さんの支え合いの力で困りごとを解決する「仕組みづくり」に取り組みます。
- 自助・共助力の向上を後押しする福祉サービスの提供を行います。

地域での活動

地域福祉コーディネーターによる個別支援・地域支援

地域での困りごと・相談支援

大島・亀戸にお住まいの方から、気軽に相談に行けるようになったという声をいただきました。最近の例では、住民の方から「認知症が進んだご近所さんが昼夜問わず訪ねてきて心配している」と相談が寄せられ、自治会・長寿サポートセンター・ケアマネジャー等と連携しながら、本人や親族への支援を行っています。

関係機関との連携強化

長寿サポートセンター等との意見交換会を定期的で開催しています。

ふれあい・いきいきサロン (立ち上げ・活動支援)

高齢者地域見守り支援事業 (サポート地域 立ち上げ・活動支援)

ホームヘルプサービス (ふれあいサービス)

地域活動

地域イベントに参加「JKK とのミニイベント」



パラスポーツのボッチャを通じて、地域住民同士の交流を深めました



サテライト内での活動

地域住民(全世代)の身近な相談窓口

愛の杖配付 ※区内在住でおおむね65歳以上で歩行が不自由な方

車いすの貸出

サテライト城東北部の窓口でも、車いすの貸出を行っています。来所される方の多くが利用されていて、好評です。



「サテライトカフェ」(偶数月開催)

記念すべき第1回目(10月17日)は、25名の参加があり、大盛況でした。



誰でも利用できる「フリースペース」の提供

地域の方々が気軽に立ち寄れる場となっています。集まりごとやおしゃべりの場として、ぜひご活用ください。(事前予約制)



地域活動の準備作業にも最適です

問合せ

地域福祉推進課 サテライト城東北部 江東区大島8-28-5 ライオンズタワー大島1F
☎ (5609) 7165 FAX (3681) 4830 ✉ suishin@koto-shakyo.or.jp

予告

江東社協 2つ目の地域拠点 新たに「サテライト城東南部」を開設します!

今年2月15日(木)に「サテライト城東南部」が北砂7丁目にオープンする予定です! たくさんの「つながり」が生まれる地域の拠点になれるよう、準備を進めています。

※詳細は、江東区報、社協ホームページでお知らせします。



問合せ

地域福祉推進課 地域支援係 ☎ (3640) 1200 FAX (3699) 6266
✉ suishin@koto-shakyo.or.jp

地域の皆さんにご協力いただきました!

赤い羽根共同募金 活動報告

歳末たすけあい募金



赤い羽根共同募金

TOKYOUNITEDBASKETBALLCLUB × 江東社協

10月14日(土)～15日(日)

東京ユナイテッドバスケットボールクラブのホーム開幕戦において街頭募金を行いました。

募金額
計**42,380円**

参加された
児童・生徒の皆さんより

楽しかったです!
また参加したいです!

ご参加くださった皆さん(あいうえお順)

- ICHIDAIミニバス
- 江東区立深川第五中学校の有志の皆さん
- 個人ボランティアの皆さん
- 東京保健医療専門職大学の有志の方
- 深川バスケットボールクラブ



赤い羽根共同募金

10月14日(土)

江東区民まつりにおいて、江東区民生・児童委員協議会の皆さんが街頭募金を行いました。

募金額
計**108,046円**



赤い羽根共同募金

10月1日(日)～31日(火)

歳末たすけあい募金

12月1日(金)～31日(日)

区内町会・自治会の皆さんにご協力いただきました。

歳末たすけあい募金

KOTOBLUESHARKS RUGBYFOOTBALLCLUB × 江東社協

12月9日(土)

清水建設江東ブルーシャークスのホストゲームにおいて街頭募金を行いました。

募金額
計**81,929円**



ご支援・ご協力ありがとうございました!

問合せ 福祉サービス課 福祉サービス係
☎ (3647) 1898 FAX (3699) 6266
✉ fukushi@koto-shakyo.or.jp

遺贈寄付を考えてみませんか

～未来への贈り物、あなたの生きた証が江東区の福祉と未来を彩る～

人生の終焉に際し、遺言によってご自身の大切な財産の一部またはすべてを、相続人以外の人や団体に譲渡することを「遺贈」と呼び、社会貢献活動などを行う団体等に「遺贈寄付」する人が増えています。当協議会では、遺贈寄付に関する相談を随時お受けしています。「遺贈寄付を考えているけれど何からすれば良いかわからない」という方はご連絡ください。あなたの想いの遺し方、お手伝いします。

～ある遺贈のケース～

江東区に長年暮らし当協議会のふれあいサービスも利用されていたAさん。「自分が亡くなった後は区内の福祉のために遺産を活用したい」と考え公正証書遺言を作成。死後担当の弁護士より社協へ故人の意向通りに寄付したいとのご相談をいただきました。



問合せ 総務課 管理係 ☎ (3647) 1895 FAX (3647) 5833
✉ kanri@koto-shakyo.or.jp

～労務や業務執行上のトラブルなど…悩みを抱えていませんか?～ 社会福祉法人ネットワークのご紹介

当協議会では、区内社会福祉法人に原則として年6回までご活用いただける「江東区内社会福祉法人法律相談業務」を弁護士に委託しています。下記のようなお困りごとにお悩みの際は、法人内で抱え込まず、ぜひ当協議会までご相談ください。

【ご相談内容の例】

- ① 区内社会福祉法人の労務に関する法律相談
- ② 利用者とのトラブルに関する法律相談
- ③ 業務執行上の事件・事故に関する相談
- ④ その他、法人のガバナンス強化に関する法律相談

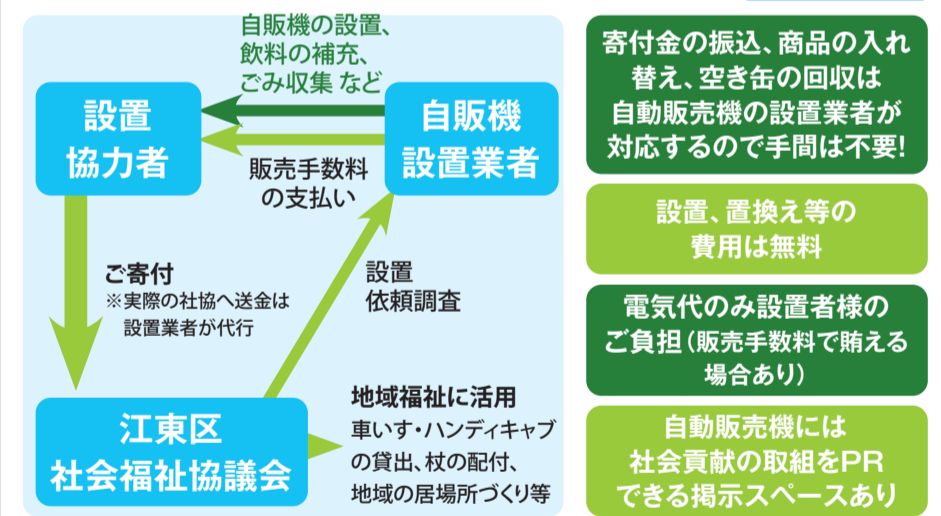
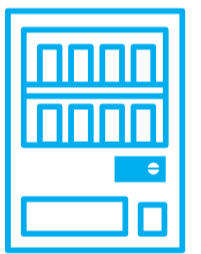


問合せ 総務課 管理係 ☎ (3647) 1895 FAX (3647) 5833
✉ kanri@koto-shakyo.or.jp

引き継ぎ 寄付型 1㎡から始まる社会貢献

自販機設置者募集

売り上げの一部を社協に寄付して
いただくことで社会貢献につながります!



設置をご希望の方は右記までお問合せください
総務課 管理係 ☎ (3647) 1895 FAX (3647) 5833
✉ kanri@koto-shakyo.or.jp

第42回 障害者作品展開催のお知らせ

- 開催日程 令和6年2月7日(水)・8日(木)・9日(金)
- 開催時間 午前9時～午後9時 ※最終日のみ午後3時
- 会場 江東区文化センター 2階展示ロビー (江東区東陽4-11-3)



問合せ 福祉サービス課 福祉サービス係
☎ (3647) 1898 FAX (3699) 6266
✉ fukushi@koto-shakyo.or.jp

素敵な作品を
ご覧になりにぜひ
お越しください♪

「令和5年度福祉のつどい」

江東社協への多くのご寄付及び地域福祉事業へのご協力に心から感謝申し上げます。



第一部

感謝状贈呈式

江東社協では毎年、継続的に寄付やボランティア活動を通して地域福祉の推進にご尽力いただいた方へ感謝の意を表す「福祉のつどい」を開催しています。今年度は下記の方々に感謝状をお贈りしました。

個人 (特別)	団体 (一般)	団体 (一般)	団体 (一般)	ボランティア (個人)	ボランティア (団体)
匿名 1名	医療法人社団亀藤会 亀戸中央通り歯科	公益社団法人 東京都宅地建物取引業協会 第二ブロック 江東区支部	長寿庵蕎麦匠	大西 博子	音訳グループ 一樹会
個人 (一般)	ウスクラ建設株式会社	江東区伝統工芸保存会	東京豊洲中央市場福祉報徳会	小田島 三枝子	音訳ボランティア鈴の会
相澤 守・千恵子	学校法人進藤学園 きよし幼稚園	江東建設業協会	東京東信用金庫	酒井 直子	江東手工芸協会
石渡 基治	株式会社羽田野建設 代表取締役 羽田野 勤	江東ボランティア連絡会	日興ビジネスシステムズ株式会社 日興みらん株式会社	中垣 恵子	子供バレエ
伊藤 昭二	株式会社ワイズマート	江東リサイクル協同組合	日本木彫連盟 江戸木彫刻	長谷川 春江	五朗会
木村 悦子	車椅子点検整備 ボランティアの会	櫻井工業株式会社	ひがしんビジネスクラブ オーロラ	前山 誉子	さろん・ど・下町
小林 雅輝	公益社団法人 江東区シルバー人材センター	新日本工業株式会社	深川女性文化会	松本 明美	深川ハーモニカサークル
竹林 聡明		多田建設株式会社	匿名 1団体	向山 進子	
野沢 京子		田中商店・田中 季彦		山崎 正和	
福島 勝雄				匿名 1名	
宝見 正治					(敬称略・50音順)
吉川 宏					
匿名 1名					

第二部

福祉講演会

「福祉×落語」

【講師】林家きよ彦氏 (落語家)

社会福祉士でもある落語家の林家きよ彦さんに、福祉落語と共に、社協の会長や区内の福祉関係者を交えたトークセッションをお願いしました。来場者からは、「落語で福祉のことがよくわかった」「トークセッションでの気づきを日々の暮らしにいかしていきたい」といった高い評価を頂きました。楽しさと学びを兼ね備えた充実した一日となりました。



善意のご寄付ありがとうございます

物品寄付者のご報告

(令和5年7月6日から令和5年12月7日) 敬称略・受付順

- 中央日土地アセットマネジメント(株) ギフトカード2枚
- 高和歌子 車いす1台
- 三井住友カード(株) 三井記念美術館招待券80枚
- SMBCファイナンスサービス(株) 三井記念美術館招待券80枚
- 匿名 ハンドベル2セット
- 武藤 耕一 車いす1台
- 清野 政子 車いす1台
- 匿名 お米(5kg)3袋
- 山内 康弘 紙おむつ・パッド9箱
- 吉住 昌子 車いす1台
- 佐藤 和子 車いす1台
- 匿名 お米30kg
- 武田 稔 車いす1台
- 株エッジウェア テレビ1台
- 一般財団法人 太田慈光会 じゃがいも3,000kg
- 代表理事 太田 義徳 車いす1台
- 梶山 昌之 紙おむつ・パッド2袋
- 塩谷 學 お米20kg
- 東亜建設工業(株) ボールペン100本
- 株すこやか シルバーカー3台
- 明治安田生命保険相互会社 図書51冊
- 岩瀬 威仁 介護用品一式
- 五郎丸 康浩 車いす1台
- 亀戸チャリティーバレーボール大会 タオル168枚、小タオル12枚
- 村石 泰子 車いす1台
- 田村 正男 寝巻き1袋・パッド1袋

※いただいた物品は、区内福祉施設などへ贈りました。上記に掲載した寄付以外にもたくさんの善意が寄せられています。
 ※車いすは、区民の皆さんへの貸出用とさせていただきます。
 ※使用済み切手などは、江東ボランティア連絡会の活動のために活用させていただきます。
 ※現金の寄付者につきましては、江東区報の毎月1日号に掲載しております。

問合せ 総務課 管理係
 ☎ (3647) 1895 FAX (3647) 5833
 ✉ kanri@koto-shakyo.or.jp

多田建設株式会社様より車いす“10台”のご寄付



10月26日、多田建設株式会社様より車いすを寄贈していただきました。地域の皆さまへの貸出用として大切に使用させていただきます。

ご購入からおおむね5年以内の車いすのご寄付を随時受け付けています。まずはお問い合わせください！

問合せ 福祉サービス課 福祉サービス係
 ☎ (3647) 1898 FAX (3699) 6266
 ✉ fukushi@koto-shakyo.or.jp

社会福祉法人 江東区社会福祉協議会

〒135-0016 江東区東陽6-2-17
 江東区高齢者総合福祉センター2階
 ☎(3647)1895 FAX(3647)5833

江東社協 HP 社協X (旧ツイッター)



社協だより全戸配布についてのお問合せ

社協だよりコールセンター
 ☎ 050 (5434) 9304

平日 (月曜から金曜) 午前9時から午後6時